

第46回日本人会定時総会議事録

日 時：2017年度4月14日(金) 19:00 ~ 21:00
 場 所：パシフィックアイランドクラブ タサポールルーム

1. 開会宣言 中村 一樹
2. ご報告

日本人会会員で過去に日本人会理事をつとめていただきました陣内洋一氏、山下周彦氏のご逝去のご報告があり、出席者全員で黙とうを行った。

- ・陣内洋一氏（文化厚生部1996年度、教育部長1997年、1998年度、グアム日本人学校GM及び初代幼稚部園長2002年～2006年）
- ・山下周彦氏（青年部2003年度、文化部長2004年度、商工部長2005年度）

3. 議長選出 推薦により福本 幹也氏(フィオーレ)に依頼
4. 総会成立宣言

法 人	1 1 2 社	1, 2 3 0 票
個 人	1 6 7 人	1 6 7 票
合計投票		1, 3 9 7 票
委任状を含めた出席数		7 0 0 票

グアム日本人会、会則第7条代3項に従い、総会の設立が宣言された。

5. 第45回日本人会定時総会での挨拶
 在ハガツニャ日本国総領事 浦林 紳二

高木会長、ご列席の皆さま。第46回日本人会総会の開催、おめでとうございます。総会に出席するのは昨年に続き今回で二回目となります。昨年の総会は着任わずか3週間後のことでしたので、あまり皆様の活動がよく分からない状況でしたが、その後1年間私自身多くの行事に参加させていただく中で、グアム日本人会の皆様が実に多様な活動を展開しておられることを学びました。

第一にグアム日本人学校やグアム補習授業校の運営があります。私もこれまで入学式や卒業式、運動会や学習発表会等に参加しましたが、次代を担う子供たちの元気な姿を見ると本当にたのしく嬉しい気持ちになると同時に、当地の児童に対して日本の学校教育を提供するというこの事業の重さというものを実感した次第です。これまでに参加したその他の行事では、7月と12月に行われた戦没者慰霊碑の清掃。ここグアムに住む我々にとって忘れてはならない重要なこととの思いを強く致しました。7月のチャリティイベント、10月のハロウィーンパレード&パーティーに続き、11月は最大のイベントである秋祭り。今年は天候にも恵まれ大成功でした。関係者に厚く御礼申し上げます。

そして年が明けた今年の1月には、今回初めて開催されたスポーツ大会で皆様と楽しく汗を流し、3月のアート&クラフトフェアではグアムの人たちに紹介されるべき日本のさまざまな文化を堪能致しました。

このように過去1年間、多くの行事に参加させていただきましたが、日本人会ではこれらの活動以外にも、ビジネスや法律に関係したセミナー開催や、ご婦人による他コミュニティとの交流等、幅広い活動を展開しておられます。

私が特に印象深く思ったことは、これら多岐にわたる活動は昨年に限ったものではないということです。時代は移り世の中は変化します。グアムの社会もまた変化します。昭和47年創設以来、日本人会は会員の相互親睦のみならず、日グアム親善・地域社会への貢献のため、このように多様な活動を継続してこられました。もちろん、実際に活動をするに当たっては、様々な困難や課題があったと思います。特に対グアム、対地域社会を念頭においた活動ということになればその困難の程も容易に想像できるところです。そのような中を発足以来長い期間にわたって地道に活

動を実施し、日本人会を継続発展させてこられた高木会長はじめ、日本人会歴代幹部の方々、すべての関係者の皆様に対して、心から敬意を表したいと思います。

本日の総会で今年度の理事・監事が選出されます。昨年までの理事・監事の皆様、これまで有難うございました。新理事・監事の皆様、今後1年間宜しくお願いいたします。

最後に、グアム日本人会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈りして、簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。

6. 会長総括
 第25代 グアム日本人会長 高木 秀暢

2016年度は苦戦の日本人会活動でした。理事16名でスタートしましたが、青年部長の萩原部長が急遽日本に帰国、同じく中西会計部長も日本帰国、後任の松本会計部長に引き継いで頂きましたが、青年副部長の中西理事の病気などで戦力が14名となり理事の皆さんにはご苦勞をお掛けしました。部活動の詳細は各部の部長さんにご報告を頂きますので私は全体の総括のみ

をご報告致させていただきます。

【総務部】

総務部のお仕事は内閣の官房長官の役目で、私のサポートと全ての行事を仕切る縁の下の力持ちです。中村総務部部長のリーダーのもと五味理事の協力で毎月の理事会、新年会、総会、日本からの依頼案件の処理、日本人会が招待される行事の参加、総会、等等です。又昨年の6月には日本人会会員から受領致しました熊本地震の寄付金\$68,000を私と一緒に自費で、熊本県庁にご足勞頂き、蒲島県知事に寄付金をお渡し致しました。総務部長の中村さんは今年で3期の日本人会理事のお役目終了されます。お疲れさまでございました。

【青年部】

2016年度も青年部の秋祭りは理事全員の参加行事と致しました。萩原青年部長が急遽日本帰国となり、後任の中西青年部長の病気休暇などもあったため、過去秋祭りの部長経験者の遠山さんに秋祭り実行委員長をお願いしました。中西青年部長、吉野副部長のリーダーで第37回の秋祭りを11月19日(土)に開催致しました。無事成功に終わりましたが、まだまだ、秋祭りの事務業務がマニュアル化されておらず寄付依頼会社への通知が遅れたり、まだ右往左往の状態が続いています。吉野さんは几帳面な性格なのでぜひ秋祭りのマニュアルを残し2年間で完成してもらい次世代の青年部部長が秋祭りの作業がもっとスムーズに出来るのではと期待しています。秋祭りはグアムに住む日本人がグアムの人達にさすが日本人と喜んでもらえるグアム最大の行事、今後の継続が必至な行事です。2016年度の秋祭りによる純利益は\$41,600でした。青年部長の中西さんも3期の日本人会理事のお役目が終了されます。お疲れさまでございました。

【教育部】

実に大きな責任と頭の痛い諸問題を抱えた部です、グアムにいる日本人の子弟の教育を預かる日本人学校の全日制と補習校の監督と経営責任を日本人会が抱えているからです。日吉副会長(教育部長兼任)と野村副部長が2人3脚で真剣に取り組んでもらいました。心より感謝申し上げます。後程、日吉教育部部長から詳細説明があると思います。現状の学校経営状態では毎年10万ドルの資金が無くなり5年で経営が出来なくなります。この状態を脱却するために日本人会幹事の綿部さん、全日制のPTA会長小林さんを中心に、10名の学校理事会の理事全員で5年計画で学校経営を立て直すアクションプランを作り2016年の7月から5年計画で生徒を増やすプランを立て進んでいます。7月24日にチャリティーゴルフを開催し\$7,800の収益を上げています。